

目次

◆BSn新潟放送 共催

ふわりとつつむ新潟青陵インクルージョン講座…………… 2

もしもの時に備えておく知識とネットワーク作り…………… 5

共食について考える - 子どもの育ちにおける共食の役割り - …… 6

家族の絆を探る - 心理学と家族療法の視点から - …… 7

◆5大学連携「SKYプロジェクト」共同講座…………… 12

◆特別受講生制度…………… 16

お問い合わせ先

【ふわりとつつむ新潟青陵インクルージョン講座・特別受講生制度】

新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部 社会連携センター

〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地

TEL : 025-368-7053 ※公開講座当日のご連絡は080-4594-8361まで

FAX : 025-266-0124

E-mail : ex@n-seiryu.ac.jp

受付時間 : 月～金 9:00～17:00 (土、日、祝日、休業日は除く)

ホームページ : <http://www.n-seiryu.ac.jp/extension/ec/>

【5大学連携「SKYプロジェクト」共同講座】

新潟国際情報大学 社会連携センター [新潟中央キャンパス]

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7番町1169番地

TEL : 025-227-7111

FAX : 025-227-7117

E-mail : chuo@nuis.ac.jp

開館時間 : 月～金 9:00～20:30 / 土 9:00～17:00

休館日 : 日、祝日、年末年始 他

※それぞれお申し込み方法・お問い合わせ先が異なりますのでご注意ください。

※パンフレット送付先変更・送付停止については、新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部 社会連携センターまでご連絡ください。

BSN新潟放送共催 社会連携センター企画公開講座

ふわりとつつむ新潟青陵インクルージョン講座

《2024 年度テーマ》 他者とのつながりを考える

【第1回】もしもの時に備えておく知識とネットワーク作り

【第2回】共食について考える - 子どもの育ちにおける共食の役割り -

【第3回】家族の絆を探る - 心理学と家族療法の視点から -



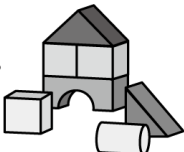
インクルージョン講座は、BSN新潟放送との共催で開催いたします。
多様な人々が地域社会で当たり前の生活を営むための条件である「インクルージョン（ふわりとつつむ）」をキーワードとし、市民の方々を対象とした講座を開講しております。今年度のテーマは「つながり」です。講義やワークを通して教養と知的好奇心をさらに高めましょう。

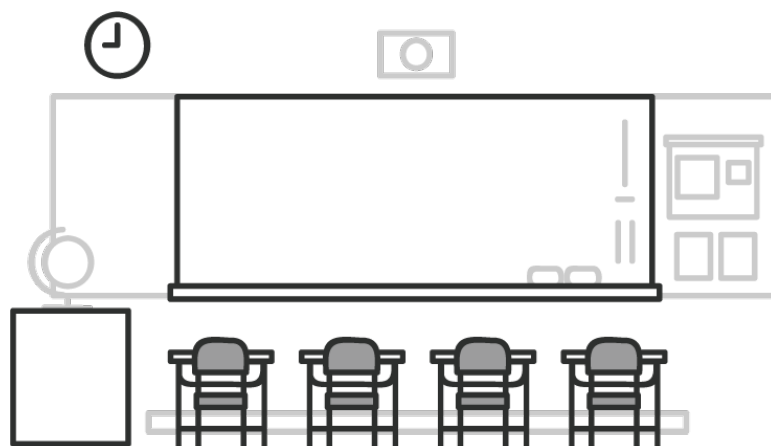


2024年度 前期「インクルージョン講座」

◆お申し込みの前に必ずご確認ください。

1. 講座受講料	<p>各講座：お一人様 1,000円</p> <p>※以下の方は受講料を減額いたします。当日、受付での申告をお願いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none">1.障がい当事者：500円(障害者手帳・療育手帳 当日提示)2.介助者：500円3.本学卒業生：500円(申込時に卒業年度・学科の記載が必要です。)4.高校生以下・大学生(大学院生含む)：無料(学生証 当日提示) <p>講座当日、受付にて現金でお支払いいただけます。納入いただいた受講料は、原則として返還いたしません。</p>
2. 会場	<p>新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部</p> <p>〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地</p> <p>※受付場所、駐車場等の詳細は、受講証に記載いたします。</p>
3. 申込方法	<p>申込締切日までに、郵送、FAX、E-mail およびイベント申込サイト Peatix のいずれかでお申し込みください。郵送、FAX の場合は申込書に必要事項をご記入のうえお申し込みください。E-mail の場合は、申込書の記載事項をご入力の上お申し込みください。</p> <p>Peatix でのお申し込みには、無料登録が必要です。</p> <p>※ご記入いただいた個人情報は、お申し込み・今後の公開講座のご案内など、公開講座に関するこのみに使用させていただきます。また、その情報は本学が責任をもって管理いたします。なお、プライバシーポリシーについては、本学ホームページをご覧ください。</p>
4. 申込先	<p>新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部 社会連携センター</p> <p>郵送先 / 〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地</p> <p>F A X / 025-266-0124 E-mail / ex@n-seiryu.ac.jp</p> <p>受付時間 / 9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日・休業日は除く)</p> <p>peatix サイト </p>
5. 申込み時の注意事項	<ul style="list-style-type: none">・一般のお申し込みの場合、受講証を送付する都合上、お一人様ごとにお申し込みください。(申込書8ページ)・施設や団体等でご参加の場合は、10ページの申込書をご利用ください。こちらでお申し込みいただいた場合、受講証は参加人数分をまとめて発送いたします。11ページの参加者一覧表へのご記入もお願いいたします。・FAX、郵送でお申し込みいただいた場合は、受講受付についてのご返信はいたしませんのでご了承ください。

<p>6. 講座当日の お願い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開講日の1週間前をめどに受講証を郵送にてお送りいたします。当日、受付でご提示ください。 ・講座の録音、撮影はできません。ただし、本学の広報として受講中の様子を撮影させていただきますのでご了承ください。 ・欠席される場合、キャンセル料は発生いたしません。 ・公共交通機関での来学を推奨いたしますが、お車での来学も可能です（駐車場から会場入口まで徒歩5分程度）。受講証に記載する案内図をよくご確認ください、ご来場くださいますようお願いいたします。近隣駐車場への無断駐車はおやめください。 ・応募者が最少実施人数に満たない場合や本学の方針により、開催方法の変更や開催を中止することもございますのでご了承ください。その際は、別途ご連絡させていただきます。 ・補講はございません。 ・講座の妨げとなる行為や迷惑行為等を行った場合は、受講を停止させていただく場合がございます。なお、受講停止となった場合でも、受講料の返金はいたしません。
<p>7. 保育サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園の年少（3才～）より、無料で保育サービスの利用が可能です。ご希望の方は申込書の「保育サービスの利用を希望されますか」項目「はい」に○をつけ、9ページの必要事項を必ずご記入ください。 ・保育サービスは、保育専門の企業に委託し、運営いたします。 ・定員は各回5名となります。ご希望の方はお早めにお申し込みください。 ・当日のご案内は、講座開催1週間前をめどに受講証と共にお送りいたします。 ・キャンセルされる場合は、お早めにご連絡ください。 



第1回

もしもの時に備えておく知識とネットワーク作り

ふだんの暮らしの中で困りごとが生じた場合、「誰にどこに相談したら良いかわからない」、「介護保険制度や成年後見制度の名前は知っているが、内容はよく分からない」、「弁護士への相談料はいくらかかるのだろうか」などといった不安を抱えている人も多いのではないのでしょうか。本講座では、弁護士相談の特徴や介護保険制度および成年後見制度の概要について理解を深めます。また、参加者同士が今後の身近な相談相手にならっていくことを目的としています。

◆日時：7月27日（土）13：30～15：30

◆定員：30名（先着順）

◆対象：どなたでも

◆講座申込締切：7月12日（金）

◆保育サービス定員：5名 [申込締切 7月3日（水）]



講師 原田 宏一（そらいろ法律事務所 弁護士）

東京都生まれ。2008年に弁護士登録し、紀尾井町法律事務所、紋別ひまわり基金法律事務所、藤田善六法律事務所に所属し、2020年7月にそらいろ法律事務所を開設。NPO法人こうけん新潟代表理事をはじめ、成年後見制度などの研修の講師を務めている。

講師 伊藤 裕輔（新潟青陵大学 福祉心理子ども学部 社会福祉学科 助教）

新潟県生まれ。20歳の時に福祉の世界に入り、高齢者福祉の現場で23年間働いてきた。2023年10月から新潟青陵大学福祉心理子ども学部社会福祉学科の助教に着任し、現在に至る。専門は、コミュニティビジネスとソーシャルワーク。研究の傍ら、2022年に原田弁護士らと共に立ち上げたNPO法人こうけん新潟の活動に取り組んでいる。

第2回

共食について考える

ー 子どもの育ちにおける共食の役割り ー

他者と食事を共にすることを共食といいます。日々の生活の中には、家族団らんの食卓、給食や会食の場など様々な共食の機会があります。共食と相對する言葉に孤食があり、今現在一人で食事をする子どもや一人での食事を好む大人が増えています。他者と共に食べる共食という文化は、他の動物とは異なる人間独自の特徴です。

人はどうして共に食事をするようになったのでしょうか。また共食にはどのような意味があるのでしょうか。本講座では、共食のもつ文化的側面と子どもの育ちの中での共食の役割についてお話しします。

近年のコロナ禍の影響もあり加速している孤食の問題、共に食事をする意味について一緒に考えてみませんか？

◆日時：8月31日（土）13：30～15：00

◆定員：30名（先着順）

◆対象：どなたでも

◆講座申込締切：8月15日（木）

◆保育サービス定員：5名〔申込締切8月7日（水）〕



講師

岩森 三千代（新潟青陵大学短期大学部 人間総合学科 准教授）

新潟青陵大学短期大学人間総合学科准教授。管理栄養士。担当授業は「子どもの食と栄養」など。共食、食事マナーに関する研究活動を行っている。

第3回

家族の絆を探る — 心理学と家族療法の視点から —

【司会】
BSN新潟放送
アナウンサー

「心理学」と聞くと、個人のこころを扱うというイメージが浮かぶかもしれませんが。しかし、心理学の世界では、個人のこころの動きに加え、家族の中で行われるコミュニケーションのやり取りから問題の背景とその解決を考える理論も存在します。この講座では、家族を見る上で重要な理論となるシステム論とコミュニケーション理論を紹介し、家族の関係性の見方や、家族の力を用いた問題解決に向けた取り組みについて皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

◆日時：9月29日（日）13：30～16：00

◆定員：30名（先着順）

◆対象：どなたでも

◆講座申込締切：9月11日（水）

◆保育サービス定員：5名【申込締切9月4日（水）】



講師 小林 大介（新潟青陵大学大学院 臨床心理学研究科 助教）

東北大学大学院教育学研究科博士課程後期修了。博士（教育学）・公認心理師・臨床心理士・ブリーフセラピストシニア。宮城県公立小学校スクールカウンセラーや、石巻市役所福祉部虐待防止センターの家族相談士を経て、現職。カウンセリングでは家族療法や短期療法（ブリーフセラピー）を専門とする。研究テーマはDV被害者・ストーキング被害者の支援。

2024年度前期 新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部
ふわりとつつむ新潟青陵インクルージョン講座申込書

一般用

ふりがな		年齢	歳	電話	()
氏名					- ()
住所	〒 () - ()				
お車で来学 されますか	はい ・ いいえ	職業または学年 ※職業は任意ですが、学生で割引適用の方は 学年を記入してください (例：高校2年、大学4年等)			
本学公開講座 受講歴	有 ・ 無	今後、本学から公開講座等のご案内を 郵送してもよろしいですか		はい ・ いいえ	
保育サービスの利用を希望されますか ※「はい」に○をつけられた方は、9ページも必ずご記入ください		はい ・ いいえ			
本学卒業生の方は、学科・卒業年をご記入ください				学科	年卒
障がい当事者の方で、受講料割引を希望される方は○をつけてください (受講料割引は、当日受付にて障害者手帳・療育手帳の提示が必要です)					
上記に○をつけた方で、介助者の方も参加される場合、○を記入してください					
備考					

◆ 受講を希望される講座の申込欄に○を記入してください。

講座名	開催日	時間	申し込み
【第1回】 もしもの時に備えておく知識とネットワーク作り	7月27日(土)	13:30～15:30	
【第2回】 共食について考える - 子どもの育ちにおける共食の役割り -	8月31日(土)	13:30～15:00	
【第3回】 家族の絆を探る - 心理学と家族療法の視点から -	9月29日(日)	13:30～16:00	

【注意事項】

※上記事項は必ずご記入ください。未記入もしくは記入に誤りがある場合は、受講受付・受講料割引の適用ができないことがあります。また、講座に関することで本学からご連絡をさせていただく場合がありますので、ご連絡先はお間違いないようお願いいたします。

※ご記入いただいた個人情報は、本学が責任をもって管理いたします。

<お申し込みは下記まで郵送、FAX または E-mail にてお送りください>

新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部 社会連携センター 〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地
FAX / 025-266-0124 E-mail / ex@n-seiryu.ac.jp 受付時間 / 9:00～17:00 (土・日・祝日・休業日は除く)

※申込用紙が足りない場合は、コピーしてご使用ください。本学HP(公開講座ページ)には、Excelファイルの申込様式もございます。

◆保育サービス希望者 記入欄

保育サービスを希望される方は、必ずご記入ください。

ふりがな		保育サービスを利用するお子様の人数	名
保護者氏名			

ふりがな			
お子さまの氏名			
性別	男の子 ・ 女の子 ・ 回答しない	年齢	歳 ヵ月
特記事項（アレルギー等）			
ふりがな			
お子さまの氏名			
性別	男の子 ・ 女の子 ・ 回答しない	年齢	歳 ヵ月
特記事項（アレルギー等）			
ふりがな			
お子さまの氏名			
性別	男の子 ・ 女の子 ・ 回答しない	年齢	歳 ヵ月
特記事項（アレルギー等）			

2024年度前期 新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部
ふわりとつつむ新潟青陵インクルージョン講座申込書

施設・団体用

ふりがな		ふりがな			
施設・会社名		所属			
ふりがな		担当者 メール アドレス			
担当者氏名					
電話		FAX			
受講証送付先 住所	〒 () - ()				
参加人数	名	今後、本学から公開講座等 のご案内を郵送してもよろしいですか	はい・いいえ	お車で来学 されますか	はい・いいえ
保育サービスの利用を希望される場合は人数を記入してください ※保育希望の方は、9ページも必ずご記入ください（保育を希望するお子さまの人数分）		名	お子さまの 人数		名
参加者に本学卒業生の方がいる場合は人数を記入してください。 (有料講座にご参加の場合、割引が適用されますので裏面に学科・卒業年をご記入ください)					名
障がい当事者の方で、受講料割引を希望される方がいるは人数を記入してください (受講料割引は、当日受付にて障害者手帳・療育手帳の提示が必要です)					名
上記に○をつけた方で介助者の方も参加される場合、人数を記入してください					名
備考					

◆受講を希望される講座の申込欄に○を記入してください。

講座名	開催日	時間	申し込み
【第1回】 もしもの時に備えておく知識とネットワーク作り	7月27日(土)	13:30～15:30	
【第2回】 共食について考える - 子どもの育ちにおける共食の役割り -	8月31日(土)	13:30～15:00	
【第3回】 家族の絆を探る - 心理学と家族療法の視点から -	9月29日(日)	13:30～16:00	

【注意事項】

※上記事項は必ずご記入ください。未記入もしくは記入に誤りがある場合は、受講受付・受講料割引の適用ができないことがあります。また、講座に関することで本学からご連絡をさせていただく場合がありますので、ご連絡先はお間違いのないようお願いいたします。

※一般の方の受講機会確保のため、場合によっては参加人数のご相談をさせていただく可能性がございますので、予めご了承ください。

<お申し込みは下記まで郵送、FAX または E-mail にてお送りください>

新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部 社会連携センター 〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地
FAX / 025-266-0124 E-mail / ex@n-seiryu.ac.jp 受付時間 / 9:00～17:00(土・日・祝日・休業日は除く)

※裏面もご記入をお願いいたします。 ※本学HP(公開講座ページ)には、Excelファイルの申込様式もございます。

◆施設・団体でお申し込みの方は、参加者全員の氏名をご記入ください。

障がい当事者の方、介助者の方、保育サービス利用ご希望の方は該当項目に○をつけてください。本学の卒業生の方は、卒業学科と卒業年度をご記入ください。

	氏名（ふりがな）	本学卒業生の方は卒業学科と卒業年度をご記入ください。	障がい当事者	介助者	保育サービス	特記事項がありましたらご記入ください。
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

・Excel ファイルへの入力も可能です。ファイルは本学 HP（公開講座ページ）にありますのでご利用ください。

http://www.n-seiryu.ac.jp/extension/ec/contact/#co_002



【注意事項】

- ※人数や参加者に変更があった場合はご連絡ください。
- ※上記事項は必ずご記入ください。未記入もしくは記入に誤りがある場合は、受講受付・受講料割引の適用ができないことがあります。
- ※ご記入いただいた個人情報は、本学が責任をもって管理いたします。